資料ＮＯ．６

福岡県社会福祉審議会資料
【報告事項】

①　令和５年度各専門分科会の開催実績について・・・Ｐ１
（民生委員審査専門分科会、障がい者福祉専門分科会、老人福祉専門分科会、児童福祉専門分科会）

②　子育て環境の整備について・・・Ｐ５

③　強度行動障がい支援人材育成事業について・・・Ｐ６

令和５年度民生委員審査専門分科会開催実績

１　分科会開催概要

（１）第１回

開 催 日 時：令和５年５月３０日（火）　（議決結果報告日）

開 催 場 所：書面開催

出席委員数：８名中６名回答

（２）第２回

開 催 日 時：令和５年１１月１５日（水）　１５時００分から１６時００分

開 催 場 所：福岡県中小企業振興センター　３階　302A 会議室

出席委員数：８名中６名出席

２　議事

（１）第１回

ア 報告事項

・ なし

イ　審議事項

・ 会長の選出について

（２）第２回

ア 報告事項

・ 前回専門分科会以降に行った推薦（会長専決分）及び解嘱具申について

・ 今回解嘱の申出のあった解嘱具申について

イ 審議事項

・ 令和５年１２月１日付で委嘱予定の民生委員・児童委員（主任児童委員）の候補者の審査について

３　審議結果

（１）第１回

・ 審議事項について、徳永　秀昭　常務理事が会長として選出された。

（２）第２回

・ 報告事項、審議事項について事務局（福岡県福祉労働部福祉総務課）から説明を行い、全ての内容について承認された。

福岡県福祉労働部障がい福祉課

令和５年度障がい者福祉専門分科会開催実績

１　分科会開催概要

開催時期　令和５年１２月

開催方法　書面開催による審議

２　審議事項

令和６年度（令和５年度補正含む）障がい者（児）福祉施設等の整備について

《 障がい者施設の整備 》

①日中活動系に係る整備	１件
②共同生活援助（グループホーム）に係る整備	１件
③防災・減災に係る施設整備	
・大規模修繕（老朽化した施設の改築）	２件
・大規模修繕（施設の一部改修）	９件
・改築（施設の耐震化）	１件
・改築（洪水区域からの移転）	１件

《 障がい児施設の整備 》

①障がい児通所支援に係る整備	２件

３　審議結果

事務局案のとおり決定

福岡県保健医療介護部介護保険課

令和５年度老人福祉専門分科会審議結果について

１　第１回老人福祉専門分科会

（１）分科会開催概要

開 催 方 法：書面による審議
開 催 時 期：令和６年１月～２月
回 答 委 員：８人中８人回答

（２）審議事項

・医療介護総合確保促進法に基づく福岡県計画について

（３）審議結果

事務局案どおり了承を得た。

福祉労働部こども福祉課

令和５年度児童福祉専門分科会開催実績

１　開催概要

原則として、毎月第１木曜日に開催

専門分科会の委員定数は 12 名

２　議事内容

	日付	場所	人数	審議事項	報告事項
第1回	4月6日（木）	福岡県庁特1会議室	10人	・里親の認定について【福岡児相、久留米児相、田川児相】（8件）	・入所児童の処遇等について【こども福祉課】（4件） ・「福岡県児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例」の制定について【こども福祉課】 ・「福岡県幼保連携型認定こども園の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例」の制定について【子育て支援課】 ・「福岡県認定こども園の認定要件に関する条例の一部を改正する条例及び福岡県認定こども園の認定要件に関する条例施行規則の一部を改正する規則」の制定について【子育て支援課】
第2回	5月11日（木）	福岡県庁特1会議室	8人	・保育所設置認可の個別審査について【子育て支援課】（2件） ・児童福祉施設（保育所除く）等整備の個別審査について（放課後児童クラブ室）【こども未来課】（8件） ・里親の認定について【福岡児相、久留米児相、宗像児相】（7件）	
第3回	7月6日（木）	福岡県庁特1会議室	8人	・里親の認定について【福岡児相、久留米児相、宗像児相】（4件） ・児童の処遇について【宗像児相】（1件）	
第4回	8月3日（木）	福岡県中小企業振興センター	9人	・児童福祉施設（保育所除く）等整備の個別審査について（放課後児童クラブ室）【こども未来課】（1件） ・里親の認定について【福岡児相】（2件） ・児童の処遇について【宗像児相】（1件）	
第5回	8月28日（月）	TKPガーデンシティ博多新幹線口	10人	・里親の認定について【福岡児相、久留米児相、田川児相、大牟田児相、京築児相】（6件）	
第6回	11月2日（木）	福岡県庁特1会議室	12人	・里親の認定について【福岡児相、久留米児相、宗像児相】（10件）	・入所児童の処遇等について【こども福祉課】（1件）
第7回	1月11日（木）	福岡県庁特1会議室	11人	・里親の認定について【福岡児相、久留米児相、大牟田児相】（7件）	
第8回	2月1日（木）	福岡県庁特1会議室	11人	・児童福祉施設等整備の個別審査について（児童館・児童センター）【子育て支援課】（3件） ・児童福祉施設等整備の個別審査について（病児保育施設）【子育て支援課】（1件） ・児童福祉施設等整備の個別審査について（放課後児童クラブ室）【こども未来課】（58件） ・里親の認定について【福岡児相、宗像児相】（6件）	・福岡県子どもへの虐待を防止し権利を擁護する条例第21条に基づく年次報告書について【こども福祉課】

３　審議結果

第３回分科会及び第４回分科会の審議事項「児童の処遇について」各１件について、分科会からの助言が行われた。

第８回の分科会の審議事項「児童福祉施設等整備の個別審査について（放課後児童クラブ室）」58 件のうち、放課後児童クラブ室の創設１件について、保留とされた。

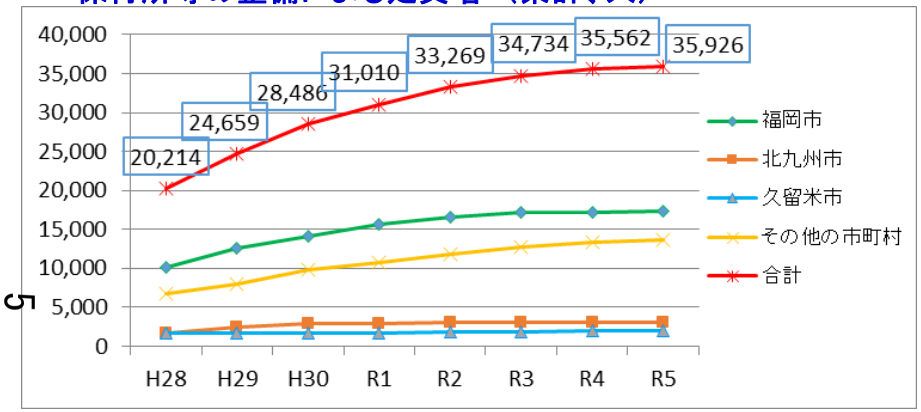
それ以外の審議事項 122 件については、全て承認された。

子育て環境の整備

国の就学前教育・保育施設整備交付金や福岡県子育て応援基金等を活用し、市町村が実施する保育所等の創設や増改築などを支援することにより、早期の待機児童の解消を目指しています。

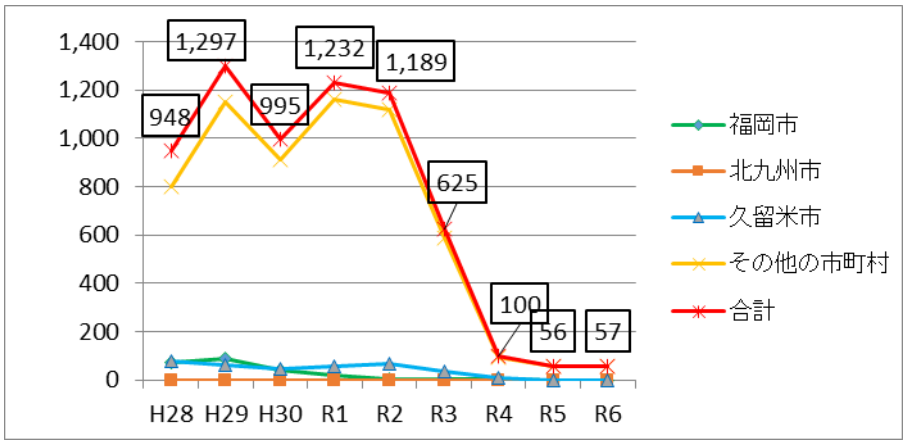
【保育所等の整備と待機児童】

保育所等の整備による定員増 （累計、人）



・平成21年度から令和5年度までの整備により、累計で35,926人定員増。

待機児童数の推移 （人）（各年4月1日現在）



令和6年度　保育所等の施設整備

・施設整備により、保育所（411人）、認定こども園（115人）、小規模保育（38人）、家庭的保育事業（10人）　計574人の定員増を計画

保育所等の設置状況（令和6年4月1日）

・保育所　　879か所（うち北九州市123,福岡市257,久留米市57）
・認定こども園　285か所（うち北九州市　65,福岡市　43,久留米市30）
・地域型保育事業304か所（うち北九州市　70,福岡市159,久留米市　6）

待機児童解消への取組

・県では、令和2年度から6年度までの5年間を計画期間とする第2期「ふくおか子ども・子育て応援総合プラン」を策定し、令和6年度までに待機児童をゼロとする目標を設定。
・「保育所・保育士支援センター」において、人材確保アドバイザーを保育士不足の保育所等に派遣し、人材確保策の助言を実施。

保育人材の確保対策・保育士の処遇改善

【保育人材の確保】
・「保育士・保育所支援センター」での保育人材に対する総合的な支援
　（就職支援、保育士資格保有者届出制度、相談窓口）
・配置基準改善に対応するための保育士確保の取組に対する助成
【保育士の処遇改善等】
・処遇改善の要件とされる保育士等キャリアアップ研修の実施

病児保育の充実

・病児保育の利用料を原則無償化（上限2,000円/日）
・施設の保育士確保支援や新築・増改築、備品購入に係る助成

令 和 ６ 年 ８ 月 １ 日
福祉労働部障がい福祉課

強度行動障がい支援人材育成事業について

１　概要

グループホーム等が強度行動障がいのある方に対し、適切な支援を行うことができるよう、強度行動障がいに係る専門知識、経験を有するコーディネーターを配置して必要な指導・助言を行うとともに、グループホームの職員を対象とした実地研修を行い、施設職員の支援力向上に取り組む。

２ 事業内容

（１）強度行動障がい支援コーディネーターの配置

［配置場所］　福岡県発達障がい（児）者支援センターLife（福岡地域）
［配置人員］　社会福祉士　１名（令和６年５月１日～）
［業務内容］　グループホーム等への指導・助言
　　実地研修の企画・運営
　　協議会で示された支援方法の検証

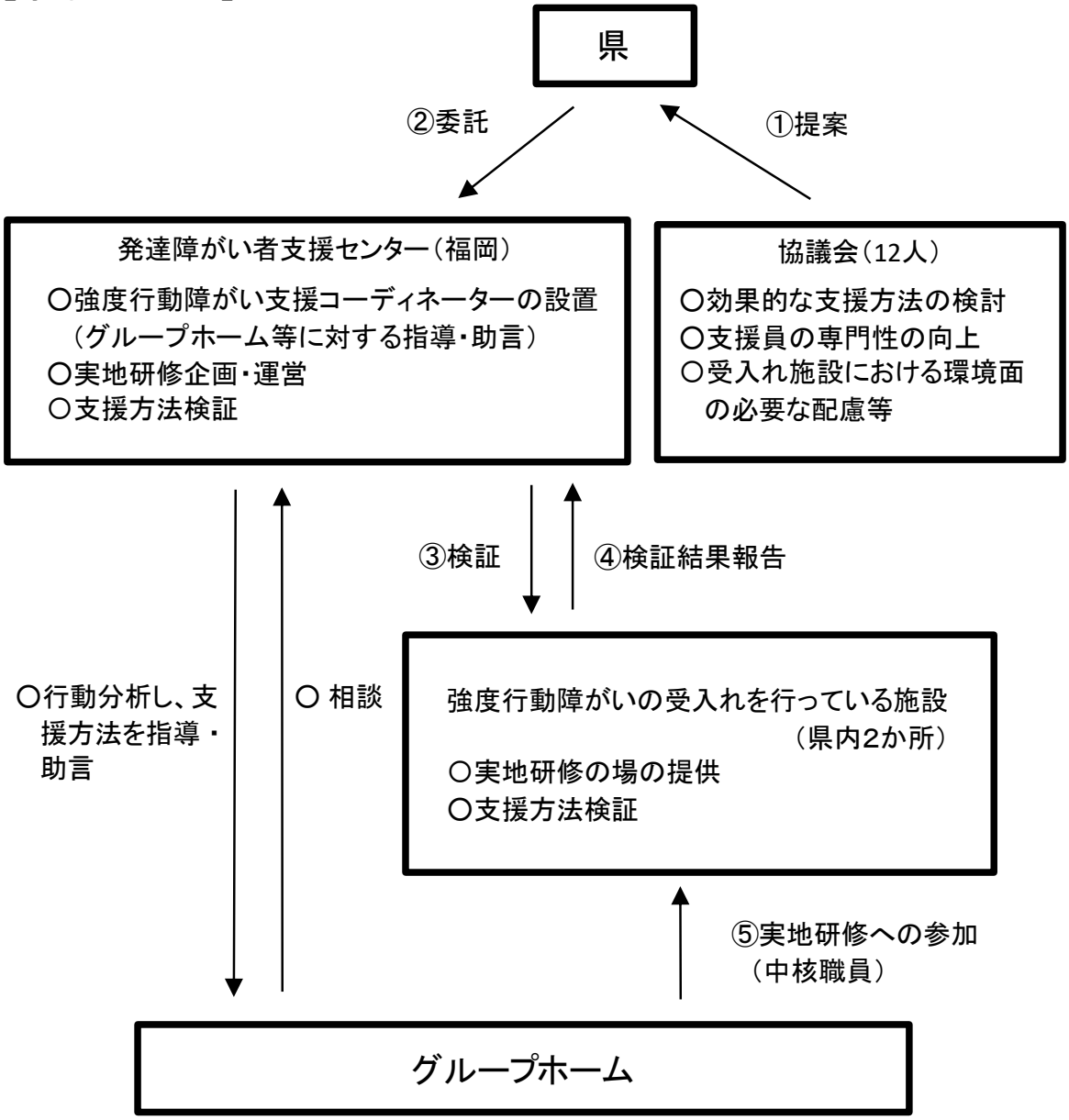
（２）実地研修の実施

［実施場所］　強度行動障がい者を受け入れている施設（県内２か所）
［研修日程］　令和６年８月～令和７年２月（予定）
［対 象 者］　グループホームの中核職員
［研修内容］　強度行動障がいのある人の食事、排せつ、日中活動の支援方法等

（３）協議会の開催

［構成委員］　障がい者施設、医療機関、学識経験者、支援団体等
［開催回数］　年３回
［協議内容］　強度行動障がいのある人への効果的な支援方法
　　支援員の専門性向上
　　受入れ施設における環境面の必要な配慮等

【事業スキーム】


県
②委託
①提案
発達障がい者支援センター（福岡）
〇強度行動障がい支援コーディネーターの設置
（グループホーム等に対する指導・助言）
〇実地研修企画・運営
〇支援方法検証
協議会（12人）
〇効果的な支援方法の検討
〇支援員の専門性の向上
〇受入れ施設における環境面
の必要な配慮等
③検証
④検証結果報告
〇行動分析し、支援方法を指導・助言
〇 相談
強度行動障がいの受入れを行っている施設
（県内2か所）
〇実地研修の場の提供
〇支援方法検証
⑤実地研修への参加
（中核職員）
グループホーム